



# 2022 SUSTAINABILITY REPORT EXECUTIVE SUMMARY

**CATERPILLAR'S ENVIRONMENTAL,  
SOCIAL AND GOVERNANCE APPROACH**

April 28, 2023

## 会長兼CEOメッセージ

Caterpillarは、ほぼ一世紀にわたる持続可能なイノベーションにより、生活の質と環境を継続的に向上させる製品とサービスを提供するというレガシーを築いてきました。その向上は、当社のお客様が社会のインフラニーズに持続可能な方法で応えるための当社の支援を通して実現されます。世界は低炭素の未来に向かって移行しており、Caterpillarは気候変動を緩和する取り組みをサポートしています。当社は、事業活動からの温室効果ガス（GHG）排出量の削減に向けて大きく前進しており、温室効果ガス排出量を削減し、効率と生産性を向上させ、使用するエネルギーの柔軟性を実現する製品、サービス、ソリューションの多様なポートフォリオを提供するCaterpillarに、お客様は信頼を置いています。

世界をリードする機械製品・サービスのプロバイダーとして、当社はエネルギー移行によりさまざまな方法で収益性の高い成長の機会が拡大すると考えています。たとえば、当社は加速する採掘コモディティの需要にお客様が対応できるよう支援しており、当社の製品とサービスは、再生可能エネルギーや多くの従来型エネルギーに対する世界的なエネルギー需要の増大に対処するのに役立ちます。エネルギー移行への勢いが増すことは、Caterpillarにとってのサービス機会を拡大する一方で、世界規模で多額のインフラ投資を必要とします。

Caterpillarは、ほぼ一世紀にわたりテクノロジーリーダーであり、世界中の多様な顧客ベースのニーズを満たすために投資を続けています。当社は、自動運転、代替燃料、コネクティビティとデジタル、電動化（AAE）への投資を増やしています。当社は、お客様のサステナビリティ（持続可能性）目標達成を支援するため、協力し合ってAAEへのさらなる投資を継続していきます。このレポートでは、完全電気駆動で、燃料変更が可能、かつ燃料効率の高い製品を擁する当社の幅広いポートフォリオをご紹介します。

当社は引き続き、目標、進捗状況、イノベーションについて透明性を保ち、株主の声に迅速に対応すべく尽力します。これについては、Caterpillar初の『気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）レポート』の発行と、当社販売製品排出量のスコープ3使用の開示を通して説明がなされています。

低炭素の未来に向けた当社の取り組みは、公共政策への取り組みにも及び、このエネルギー移行期にお客様をサポートする施策の策定・推進に向けた思慮深いアプローチを提唱しています。詳細については、年次で発行予定の『2022年ロビー活動レポート:関与の目的』を参照ください。

Caterpillarのバリュー・イン・アクション（Values in Action）は、当社の仕事の基盤であり、サステナビリティへの取り組みの指針となるものです。Caterpillar財団を通じ、当社はこれまで40か国において、持続可能なインフラプログラム、人材開発、災害救援活動に関与してきました。私たちは、レジリエンスの高いコミュニティの構築を支援してきたCaterpillar財団が70周年を迎えることを誇らしく感じています。

私たちは、このエネルギー移行と世界的なエネルギー需要の増加がCaterpillarにとって大きな成長機会をもたらすと信じています。当社のグローバルチームは、Cat®ディーラーネットワークと協力して、お客様がより良い、より持続可能な世界を構築するのに役立つ製品、サービス、ソリューションを推進しながら、低炭素の未来の実現に尽力しています。



Jim Umpleby  
会長兼CEO



Cat G3516H ガス発電装置は、100% 水素使用が可能構成となっています。





## サステナビリティ開示のマイルストーン

Caterpillarは2023年に、3件の新たな開示を行うことを株主にコミットメントしました。これらの約束に加え、昨年一年間に集積された株主エンゲージメントに応え、開示を通じて透明性をさらに高めるために、新たなロビー活動レポートを提供しました。

### 気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)

TCFDレポートはTCFDが提言する11の開示推奨項目に沿っており、気候関連のリスクと機会に対処しエネルギー移行においてお客様をサポートするための自社戦略を当社がどのように管理するかについて、概要を述べるものです。

### スコープ3 温室効果ガス (GHG) 排出量

このレポートには、カテゴリ11、販売製品の使用に関するスコープ3 排出量データの初めての開示が含まれています。

### 役員インセンティブプランへのESG項目の組み込み

当社の2023年Proxy Statement (株主総会招集通知) 記載のとおり、当社は環境、社会、ガバナンス (ESG) 項目を、2022年の役員インセンティブプランに組み込みました。

### ロビー活動レポート：関与の目的

ロビー活動レポートでは、気候変動に関するロビー活動を含む当社のアドボカシー活動や政治的エンゲージメント、さらにはこれらの活動の監視と管理についての説明が、より透明性の高い形で開示されています。



CS11 GC Vibratory Soil Compactor



# 2022年サステナビリティのハイライト



**33%**

2018年からスコープ1+2の温室効果ガス排出量を削減



**17%**

2018年からRIF（要記録傷病事案発生頻度）が改善



**14**

の従業員リソースグループは、従業員の成長（開発）をサポートするコミュニティであり、帰属意識や経験を構築する



**9億ドル**

過去70年間のCaterpillar財団によるおおよその投資額



**100%**

発売された新製品の100%で、廃棄物の削減、リビルト/リマンに備えた設計の改善、前世代からの排出量の削減または効率の向上を実現



**1億4000万ポンド**

Cat Reman を通じて回収された材料の量



**初のバッテリー駆動型  
電動**

大型鉱山用ダンプトラック793のプロトタイプのデモに成功、お客様の気候問題関連目標の達成を支援するために設計された当社の製品とサービスの革新的なポートフォリオを補完します。

\*別途注釈のない限り、データは全て2022年のものです。





## 2030年目標と進捗状況

キー：  
2030年達成目標に向けた進捗



低調



進行中



順調



事業でのエネルギーと排出量



目標: 当社では、2018年から2030年までに事業からの温室効果ガス排出量の絶対値を30%削減するという、科学的根拠に基づくスコープ1および2の目標を設定しています。

**33%**

温室効果ガス(GHG) 排出量絶対値の削減 (2018年比)

**進捗:**

- 当社施設でのエネルギー/温室効果ガス削減の取り組みの実施
- 世界各地の当社拠点における操業効率の向上
- 直接 (スコープ1) 排出量を基準年 (2018年) から約21%削減



事業での水使用量



目標: 2030年までに水に関するリスクの高い地域にある施設の100%で水管理戦略を策定

**14%**

の施設で水戦略策定目標を達成

**進捗:**

- 水に関するリスクの高い地域にある当社施設における水管理戦略実施について、2年目にも進歩を継続
- 影響を受ける当社施設のうち14%が、求められる9つの管理要素すべてを実施し、全管理要素の40%以上が対象施設により完了



事業での廃棄物



目標: 2018年から2030年までに埋め立て処分量を50%削減

**36%**

2018年から埋め立て処分量を削減

**進捗:**

- 当社施設でリサイクルされる非金属の割合は、2022年時点で基準年 (2018年) から34%増加。
- 廃棄物の削減、リサイクル、業務効率の向上に重点を置くことで、当社事業における埋め立て処分量を削減。さらに、全体的な廃棄物 (リサイクルされ埋め立てられた資材) の処理量も基準年 (2018年) 比で16%削減。

## 2030年目標と進捗状況 続き



製品の排出量とエネルギー効率



目標: 2030年までのCaterpillar新製品の100%が、お客様との協力、廃棄物の削減、リビルド/リマンに備えた設計の改善、排出量の削減または効率の向上を通じて、前世代よりもサステナブルなものになること

**100%**

2022年に導入された新製品の100%が前世代よりサステナブルなものとなった

### 進捗:

- 2022年の50超の新製品はすべて目標基準に到達
- 4つのバッテリー駆動型電動機械のプロトタイプで排出量を削減: Cat® 301.9 ミニショベル、320中型ショベル、950 GC 中型ホイールローダ、および906コンパクトホイールローダ
- 2023年発売予定のProgress Rail初のハイブリッドディーゼル機関車EMD® GT38H等の製品における燃料効率の向上
- R 1700 XE バッテリー駆動型電動坑内用ローダーと移動型機器充電器 [MEC500](#) で十分なパフォーマンスを実現、排出ガスを削減



リマン (再製造)



目標: 2030年までにリマン関連の売上収益を2018年比25%増加

**19%**

リマン製品の売上収益が2018年比で増加

### 進捗:

- 1億4,000万ポンドの資材をCat Reman'を通じリマンのために回収
  - Cat Reman'が持続可能性と総所有コストに関する取り組みをサポートするため2022年に導入したリマン製品は、2021年比で28%増加
  - リマンは、部品の新規製造と比較して、プロセスでのGHG排出量が65~87%少ない<sup>2</sup>
1. データには、Progress Rail、Solar Turbines、Caterpillar Energy Solutions、Caterpillar Defenseは含まれない。
  2. エンジンとコンポーネントの「ゲートツーゲート」リマンおよび製造プロセスを比較した米国の環境への影響を表す。Cat エンジン、オルタネーター、ターボチャージャーに関する2018年の外部調査に基づく。当社のバリューチェーンの他の場所への影響は含まれない。



従業員の健康と安全



目標: 当社は労働災害ゼロを目指し、2030年までにRIF (要記録傷病事案発生頻度) を2018年比で50%削減することで、業界をリードする安全面での実績のさらなる向上を目指します。

**17%**

2018年比でRIFが改善

### 進捗:

- 日常業務における改善を図り全員を毎日安全に帰宅させるためのソリューションの開発に従業員が関与
- 新規雇用者へのリスク管理のための安全トレーニングと指導に重点
- 従業員と経営陣双方の利益のために、ロバストでリアルタイムの安全データを提供する「Safety Dashboard (安全ダッシュボード)」を実装し、安全関連の留意点を事実やデータと共に通知



お客様の安全



目標: 当社製品を使う人、またはその周囲で作業を行う人々の安全のためリーダーシップを発揮

### 進捗:

- 10,500人以上のお客様各社従業員に安全に関するカウンセリングを提供
- リーダーの育成と安全文化の向上において、複数の業界における150社以上のお客様をサポート
- 未来のCat機械製品と発電機セット用の共通マスターディスコネクトを開発し、メンテナンスや緊急事態発生時にマシンをロックする速度と一貫性を向上



# CHIEF SUSTAINABILITY OFFICER MESSAGE



## Building a better, more sustainable world

It has been my privilege to spend the last two decades collaborating with Caterpillar teams to advance and expand products, services and solutions for our customers. We continue to further our commitment to sustainability, a journey that has included making it one of Our Values in Action as part of our Code of Conduct and formalizing it as a key area of focus in our enterprise strategy. In 2023, I was honored to become Caterpillar's Chief Sustainability Officer, along with my position as senior vice president of Caterpillar's Large

Power Systems Division. This is an exciting time to step into the role as we continue to support our customers on their sustainability journey.

Innovation and integration are two of the things we do best at Caterpillar. We are leveraging these strengths to provide innovative products, technologies and services that help our customers meet their climate-related objectives. Additionally, we are supporting our customers throughout the energy transition as they build a better, more sustainable world.

In support of our long-standing commitment to sustainability, we continuously strive for increased transparency. This year, we will begin disclosing our Scope 3 use of sold products emissions. We have also aligned with the TCFD framework as another step in identifying, analyzing and managing our climate-related opportunities and risks. This complements the robust risk management strategy we have in place and supports the strategic choices we are making today to create profitable growth for tomorrow.

Supporting a lower-carbon future, returning people home safely, demonstrating Our Values in Action and reporting for increased transparency are the key topics highlighted in our 2022 Sustainability Report. I invite you to read about the actions we are taking to continue to build on our legacy of providing products and services that advance sustainable progress and improve standards of living.

**Dr. Lou Balmer-Millar**  
Chief Sustainability Officer

## AWARDS & RECOGNITION

### Business

Dow Jones Sustainability  
North America Indices  
23 years

S&P Global  
2022 Sustainability Yearbook

Newsweek  
America's Most Responsible Companies 2023 (#294)  
Most Trusted Companies (#7)

Interbrand  
Best Global Brands (#83)

Wall Street Journal  
Best Managed Companies of 2022 (#29)

Barron's  
2023 100 Most Sustainable U.S. Companies (#74)

### Workplace

Forbes Magazine  
World's Best Employers 2022 (#116)  
America's Best Employers 2022 (#289)  
America's Best Employers by State 2022  
Best Employers for Veterans 2022 (#83)  
Global 2000, 2022 (#139)  
Mexico's Best Employers (#6)

Human Rights Campaign Foundation  
Corporate Equality Index 2022 (75%)  
Equidad MX 2023, top major Mexican businesses  
and multinationals for LGBT workplace inclusion,  
Caterpillar Nuevo Laredo

Fortune Magazine  
World's Most Admired Companies (#102)  
Fortune 500 (#78)

Financial Times  
Europe's Diversity Leaders (#610)

5 Stars Award  
Best Company To Work For in Brazil, "Large" Category

United Way Worldwide  
Global Corporate Leadership Program



# NAVIGATING THE 2022 SUSTAINABILITY REPORT

Each section below is hyperlinked to the content provided throughout the full body of our Sustainability Report.



## CONTENTS

### Executive Summary

### Supporting a Lower-Carbon Future

- 9** Our Role in the Energy Transition
- 10** Helping Our Customers Build a Better, More Sustainable World
- 14** Supporting a Circular Economy
- 18** Understanding Our Scope 3 Emissions
- 20** Reducing Carbon in Our Operations

### Returning People Home Safely

- 22** Employee Safety
- 23** Customer Safety

### The Power of Everyone

- 25** Developing Our People & Their Potential
- 27** Health & Well-Being
- 28** Employee Experience

### Our Values in Action

- 30** Corporate Governance
- 31** Shareholder Engagement
- 34** Ethics & Integrity
- 35** Political Engagement
- 36** Risk Management
- 37** Responsible Sourcing
- 38** Human Rights
- 39** Beyond Caterpillar: Investing in Our Communities

### Reporting

- 42** About This Report
- 43** ESG Data & Endnotes
- 49** Independent Assurance Statement
- 51** Prioritization & Management of ESG Issues
- 52** SASB Index
- 53** GRI Index
- 65** Forward-Looking Statements

Cover Photo: Caterpillar's first battery electric 793 large mining truck prototype